



## ろうひ について：むだづかい を すれば、じぶん も むだ に される こと

### しんあい なる ムスリム の みなさま ！

きょう、せかいのバランスをみだし、にんげんどうしのへいわとちょうわをそこねているげんいんのひとつに、むせきにんなしょうひとろうひとがあります。

ろうひとは、ぜんこのアッラー（スバーナワターラー）がもたらすしゅくふくを、しりしよくのためにふてきせつかつさいげんもなくりようすることをいみします。ろうひとは、ちじょうのしげんをむせきにんにしょうひすることです。

### しんあい なる しんこうしゃ の みなさま ！

もっともよくあるろうひとして、けんこうとじかんのむだづかいがあります。げんせにおいても、らいせにおいてもなにのやくにもたたないゆうがいなしゅうかんによって、じぶんのからだやたましいをきけんにさらすことは、けんこうのむだづかいです。しゅ（スバーナワターラー）がよるこばないことばやこういにじぶんのじんせいをついやすのはじかんのむだにあたります。けんこうとじかんのたいせつさについて、あいすべきよげんしゃ<sup>1</sup>はつぎのようにかたっています。「おおくのひとがしらないうちにうしなってしまうふたつのしゅくふくがある。それはけんこうとじかんである。」<sup>1</sup>

### しんあい なる ムスリム の みなさま ！

すべてのむだづかいのこんげんであり、さいだいのろうひとよぶべきろうひがあります。それは、せかいをたくされたにんげんであることをむだにすることです。そうぞうのもくてきからはなれてじんせいをすごすすべてのひとは、じぶんでじぶんをろうひしているということをしるべきでしょう。アッラー（スバーナワターラー）とそのしとをしらずにすごすじんせいは、むだについやされたじんせいです。しんこう、すうはい、すぐれたどうとくなくしてすこしたじんせいは、ろうひされたじんせいです。

### しんあい なる ムスリム の みなさま ！

じんせいのあらゆるばめんにおいて、ろうひよりもせつやくをゆうせんさせましょう。しょうひするつもりが、しょうひされないようにしましょう。じぶんとかぞくのむだづかいをふせぐところからはじめましょう。ひとくちのパンもむだにしないようにしましょう。いつきのみずもむだにながさないようにしましょう。エネルギーをむだにつかうことのないようにしましょう。むだにじかんをすごすことのないようにしましょう。ちしき、ろうりよく、ぎじゅつ、いいかえるならひとというざいさんをむだにすることのないようにしましょう。ろうひによってうしなわれるのは、おかねやもの、ざいさんだけではないことをわすれないようにしましょう。わたしたちのきぼうや、あしたというひもまたうしなわれることになるのです。

ほんじつのきんようれいはいのホトバを、わたしたちのよげんしゃ<sup>2</sup>によるつぎのことばをもっておわります。「ふっかつのひ、ひとはじぶんのじんせいをどうすこしたかたずねられる。なにのためにちしきを はたらかせたか、どのようにざいをかせぎ、またなににしはらったか、そしてじぶんのからだをなにのために つかつたのか。といただされるまで、にんげんはあしをうごかせない。」<sup>2</sup>

<sup>1</sup> Bukhari, Riqaq, 1.

<sup>2</sup> Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 1.